

## 交付図書の訂正について

平成24年 5月18日

(契約責任者) 東日本高速道路株式会社 北海道支社

支社長 山本裕己

平成24年4月27日付けで入札公告を行った「北海道横断自動車道 天狗山トンネル  
工事」に係る交付図書を別添のとおり訂正します。

### 【訂正内容】

#### ・競争参加確認申請書類の訂正

競争参加確認申請書類の添付資料となる様式 2-1、2-2、3、4、5-1、5-2、5-3  
において一部文字の欠損があったため訂正します。

様式 2-1 (単体及び共同企業体の代表者)

施工実績

会社等名： \_\_\_\_\_

工 種	土木工事	
条 件	参加資格	a) NATM工法により施工した内空面積(代表値) 60㎡以上で掘削延長1,000m以上あるトンネル工事
工事名称等	工 事 名	
	CORINS 登録番号	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	発 注 者 名	
	工 事 成 績	00点
	受注形態等(※)	単体 / 共同企業体
	共同企業体の場合	協定方式(※)： 甲 / 乙 出資比率： 00% (〇〇建設 00%)
工事諸元等	工法・規模・寸法	道路名等：○△自動車道 内空面積(代表値)：○㎡ 掘削延長：△m

《補足事項》

- ・「項目」中(※)の付されている事項は、該当するものを○で囲むこと。

《記載上の注意事項》

- ① 上表「工種」欄に記載の工種と同種の工事のうち代表的な施工実績1件を記載すること。なお、記載する施工実績は入札公告(説明書)に定める競争参加資格要件を満たした施工実績でなければならない。
- ② 同種工事の各工事を異なる工事で施工した実績を有する場合は、工事毎に代表的なものを1件記載すること。
- ③ 高速道路会社(旧日本道路公団を含む)が発注した工事の施工実績がある場合は、優先的に記載すること。
- ④ 記載した工事の契約書の表頭部の写し、または(財)日本建設情報総合センターの「工事実績情報システム(CORINS)」に登録されている場合は工事カルテの写しを添付すること。
- ⑤ CORINS への登録内容または契約書頭書によって、上表「工事諸元等」に記載の内容が確認できない場合は、工事図面・特記仕様書等、その確認に必要な書類を添付すること。
- ⑦ 記載した施工実績について、その発注者より工事成績評定の通知を受けているときは、その写しを添付すること。

様式 2-2 (共同企業体の代表者以外)

施工実績

会社等名： \_\_\_\_\_

工 種	土木工事	
条 件	参加資格	b) NATM工法により施工した内空面積(代表値) 30㎡以上で掘削延長500m以上あるトンネル工事
工事名称等	工 事 名	
	CORINS 登録番号	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	発 注 者 名	
	工 事 成 績	00点
	受注形態等(※)	単体 / 共同企業体
	共同企業体の場合	協定方式(※)： 甲 / 乙 出資比率： 00% (〇〇建設 00%)
工事諸元等	工法・規模・寸法	道路名等：○△自動車道 内空面積(代表値)：○㎡ 掘削延長：△m

《補足事項》

- ・「項目」中(※)の付されている事項は、該当するものを○で囲むこと。

《記載上の注意事項》

- ① 上表「工種」欄に記載の工種と同種の工事のうち代表的な施工実績1件を記載すること。なお、記載する施工実績は入札公告(説明書)に定める競争参加資格要件を満たした施工実績でなければならない。
- ② 同種工事の各工事を異なる工事で施工した実績を有する場合は、工事毎に代表的なものを1件記載すること。
- ③ 高速道路会社(旧日本道路公団を含む)が発注した工事の施工実績がある場合は、優先的に記載すること。
- ④ 記載した工事の契約書の表頭部の写し、または財日本建設情報総合センターの「工事実績情報システム(CORINS)」に登録されている場合は工事カルテの写しを添付すること。
- ⑤ CORINS への登録内容または契約書頭書によって、上表「工事諸元等」に記載の内容が確認できない場合は、工事図面・特記仕様書等、その確認に必要な書類を添付すること。
- ⑦ 記載した施工実績について、その発注者より工事成績評定の通知を受けているときは、その写しを添付すること。

配置予定の主任(監理)技術者の資格

会社等名： \_\_\_\_\_

配置予定技術者の氏名	〇〇〇〇	□□□□	△△△△
従事(予定)役職(※)	主任技術者 / 監理技術者	主任技術者 / 監理技術者	主任技術者 / 監理技術者
最終学歴・学科・卒業年度	高校土木科 00 年卒業	高専土木工学科 00 年卒業	大学土木工学科 00 年卒業
建設業法(土木事業)に該当する資格等	○級〇〇施工管理技士(取得年・登録番号) 監理技術者資格(取得年・登録番号) 監理技術者講習修了証(修了年・番号) その他(建設業法に定める同等の内容を記述)	○級〇〇施工管理技士(取得年・登録番号) 監理技術者資格(取得年・登録番号) 監理技術者講習修了証(修了年・番号) その他(建設業法に定める同等の内容を記述)	○級〇〇施工管理技士(取得年・登録番号) 監理技術者資格(取得年・登録番号) 監理技術者講習修了証(修了年・番号) その他(建設業法に定める同等の内容を記述)
工事名	申請時における従事工事なし	○×自動車道△△工事	☆☆☆工事
他工事の申請時点における状況等		○〇高速道路(株) ◇◇支社	□□県
発注者名		平成 00 年 00 月 00 日～平成 00 年 00 月 00 日	平成 00 年 00 月 00 日～平成 00 年 00 月 00 日
工期		主任技術者	主任技術者
従事役職			
本工事と重複する場合		当該工事は、平成 00 年 00 月 00 日までの工期であるが 00 月 00 日に検査が終了し、残期間については専任を要しない旨の確認を発注者に対し別紙のとおり行っているため、本工事に従事可能	当該工事は、本工事の入札日の前、平成 00 年 00 月 00 日までの工期であるため、本工事と工期は重複しない
本工事の専任開始時期		専任を要する期間の開始日である 00 年 00 月 00 日より従事可能	工期開始日の 00 年 00 月 00 日より従事可能
CORINS 登録番号		0000000000	登録なし

《補足事項》

・(※) 該当するものを○で囲むこと。

《記載上の注意事項》

- ① 配置予定の主任(監理)技術者は複数名記載することができ、記載した者の中から必ず 1 名以上を配置しなければならぬ。なお、配置予定技術者の変更は、当該者の死亡等極めて特別な事情がある場合を除き認めない。
- ② 様式 4 (配置予定の現場代理人または主任(監理)技術者の工事経験)に記載する主任(監理)技術者については、必ず重複記載すること。
- ③ 記載する主任(監理)技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係になければならない。なお、恒常的な雇用関係とは競争参加資格確認申請時点において 3 ヶ月間以上を経過した雇用関係にあることをいう。
- ④ 主任技術者、監理技術者ともに、本工事に対応した建設業法に定める許可業種に係る資格、その取得年及び登録番号等を記載すること。
- ⑤ 上記④に関して、主任技術者については資格者証等の写しを、監理技術者については監理技術者講習修了証の写し(表裏とも)及び監理技術者講習修了証の写し(表のみ)を添付すること。また、これらの書類により直接的かつ恒常的な雇用関係が確認できない場合は、その確認のため必要な書類を添付すること。
- ⑥ 配置予定の主任(監理)技術者が申請時点において他工事に従事している場合は、本工事への専任開始時期を記入すること。なお、当該他工事で主任技術者または監理技術者として従事している場合で、当該他工事の工期と本工事の工期が重複する場合は、本工事への専任期間と当該他工事への専任期間が重複しない旨、当該他工事の発注者に確認を行ったことを証する書面(写し)を添付すること。
- ⑦ 同一人の技術者を本工事のほか他の工事等(NEXCO 東日本の発注する工事等に限り)にも重複して配置予定技術者として登録する場合で、当該他工事を先に落札したことにより、本工事にその技術者を配置できなくなった場合は、本工事の入札に参加してはならない。なお、技術者を配置できないにも拘らず入札したときは、競争参加資格停止措置を講じる場合がある。

配置予定の現場代理人または主任(監理)技術者の工事経験

会社等名： \_\_\_\_\_

配置予定技術者の氏名	□□□□	□△△△	△△△△
従事(予定)役職(※1)	現場代理人 / 主任技術者 / 監理技術者	現場代理人 / 主任技術者 / 監理技術者	現場代理人 / 主任技術者 / 監理技術者
最終学歴・学科・卒業年度	高専土木工学科 00 年卒業	大学土木工学科 00 年卒業	
現場経験	00 年	00 年	
法令による資格・免許	○級○○施工管理技士(取得年・登録番号) 監理技術者資格(取得年・登録番号)	○級○○施工管理技士(取得年・登録番号) 監理技術者資格(取得年・登録番号)	
工事名称等	○×自動車道△△△△工事	○×自動車道△△△△工事	☆☆☆☆工事
工事場所	××県○○郡※※町△△	××県○○郡※※町△△	□□県○×市◇◇
契約金額	00 億円	00 億円	00 億円
工期	平成 00 年 00 月 00 日～平成 00 年 00 月 00 日	平成 00 年 00 月 00 日～平成 00 年 00 月 00 日	平成 00 年 00 月 00 日～平成 00 年 00 月 00 日
発注者名	○○高速度路(株) ◇◇支社		□□県
工事成績	00 点		00 点
発注形態	単体		共同企業体【出資比率：00% (○建設 00%)】
従事役職	主任技術者		主任技術者
工事諸元等			
CORINS 登録番号	000000000		登録なし

《補足事項》

・(※1) 該当するものを○で囲むこと。

《記載上の注意事項》

- ① 配置予定の現場代理人または主任(監理)技術者は複数名記載することができ、記載した者の中から必ず 1 名以上を配置しなければならない。なお、配置予定技術者の変更は、当該者の死亡等極めて特別な事情がある場合を除き認めない。
- ② 現場代理人を記載する場合は、本工事に対応した建設業法に定める許可業種に係る資格を有する者に限るものとする。
- ③ 記載する主任(監理)技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係になければならない。なお、恒常的雇用関係とは競争参加資格確認申請時点において 3 ヶ月間以上を経過した雇用関係にあることをいう。
- ④ 上表「法令による資格・免許」には国家資格を記載すること(建設業法 15 条 2 号に規定する大臣認定)と記載のうえ、認定書類(写し)を添付すること
- ⑤ 上表「工事名称等」には代表的な工事経験 1 件を記載すること。なお、記載する工事経験は入札公告(説明書)に定める競争参加資格要件を満たした工事経験でなければならない。
- ⑥ 高速度路会社(旧日本道路公団を含む)が発注した工事の工事経験がある場合は、優先的に記載すること。
- ⑦ 記載した工事の契約書の表頭部の写し、または(株)日本建設情報総合センターの「工事実績情報システム(CORINS)」に登録されている場合は工事カルテの写しを添付すること。
- ⑧ 上表に記載したものについて、CORINS に未登録の場合または、CORINS の登録内容で上表の内容を全て確認することが出来ない場合は、その内容を証明するものとして、工事図面、特記仕様書、経歴書及び施工計画書等その確認に必要な書類を添付すること。
- ⑨ 配置予定技術者が、工事期間の一部のみに従事している場合は、当該従事期間に同種工事が実施されたことを証明する資料(工事工程表等)を添付すること。なお、工事経験における従事役職は問わない。
- ⑩ 記載した施工実績について、その発注者より工事成績評定の通知を受けているときは、その写しを添付すること。
- ⑪ 同一人の技術者を本工事のほか他の工事等(NEFCO 東日本の工事等)に重複して配置予定技術者として登録する場合で、当該他工事を先に落札したことにより、本工事にその技術者を配置できなくなった場合は、本工事の入札に参加してはならない。なお、技術者を配置できないにも拘らず入札したときは、競争参加資格停止措置を講じる場合がある。

技術提案書 (1/3)

会社等名： \_\_\_\_\_

覆工コンクリート（材料に関することを除く）の品質向上に関する提案

【記載すべき項目】

1. 提案の内容

2. 技術提案の概要・特徴

3. 施工方法及び改善効果等

（資機材・仮設備などの施工計画、安全計画など）

（実績または数値根拠等がある場合は、その内容を A 4 版 1 頁以内で記載し添付すること）

4. 技術提案が不採用の場合の、標準案での施工の意思

有 / 無

《記載上の注意》

- ① 標準案により施工する（技術提案が無い）場合は、「標準案が適しており、標準案により施工する。」と枠内に記載すること。
- ② 技術提案が採用されなかった場合、標準案に基づいて施工する意志の有無の該当するものを○で囲むこと。なお、技術提案が不採用の場合で標準案での施工の意思を「無」とした場合、競争参加資格が無いものとする。

技術提案書 (2/3)

会社等名： \_\_\_\_\_

吹付けコンクリート作業時における粉じん対策に関する提案

【記載すべき項目】

1. 提案の内容

2. 技術提案の概要・特徴

3. 施工方法及び改善効果等

(資機材・仮設備などの施工計画、安全計画など)

(実績または数値根拠等がある場合は、その内容を A 4 版 1 頁以内で記載し添付すること)

4. 技術提案が不採用の場合の、標準案での施工の意思

有 / 無

《記載上の注意》

- ① 標準案により施工する（技術提案が無い）場合は、「標準案が適しており、標準案により施工する。」と枠内に記載すること。
- ② 技術提案が採用されなかった場合、標準案に基づいて施工する意志の有無の該当するものを○で囲むこと。なお、技術提案が不採用の場合で標準案での施工の意思を「無」とした場合、競争参加資格が無いものとする。

技術提案書 (3/3)

会社等名： \_\_\_\_\_

ずり処理工の安全管理に関する提案

【記載すべき項目】

1. 提案の内容

2. 技術提案の概要・特徴

3. 施工方法及び改善効果等

(資機材・仮設備などの施工計画、安全計画など)

(実績または数値根拠等がある場合は、その内容を A 4 版 1 頁以内で記載し添付すること)

4. 技術提案が不採用の場合の、標準案での施工の意思

有 / 無

《記載上の注意》

- ① 標準案により施工する（技術提案が無い）場合は、「標準案が適しており、標準案により施工する。」と枠内に記載すること。
- ② 技術提案が採用されなかった場合、標準案に基づいて施工する意志の有無の該当するものを○で囲むこと。なお、技術提案が不採用の場合で標準案での施工の意思を「無」とした場合、競争参加資格が無いものとする。